確かな技術力と永年の経験と実績に裏付けられた多種多彩な校正事業を展開

株式会社新興度量衡製作所

㈱新興度量衡製作所（東京都大田区田園調布南1－4、高月範行社長）は、2014（平成26）年11月に、JCSS事業区分「質量」における「分銅等」について登録が完了し、従来の「はかり」につづいてJCSS校正の事業の領域を拡大した。

長年の経験と技術力

新興度量衡製作所は、1927（昭和2）年に「はかり」の専門メーカーとして創業し、以来今日に至るまで、「はかり」の製作、修理、販売、校正をおもな業務とし、その間ひたすら専門技術の向上に努め、長年培った高い技術力との経験・実績の継承、それらに裏付けられた自信とを持って、高度な質量分析等をおこなう電子天びんからトラックスケールのような大型質量計、または電気計測機器、各種の長さ計、精密測長器、圧力計、トルク計・力計、温湿度計測機器まで広範囲にわたって校正業務をおこなっている。

本社社屋（左）と校正施設棟（右）

最大の特長

同社には、校正事業者のほかにメーカー、販社、地場企業といった多面にわたる事業を展開しており、ユーザーの計測器の校正から調整、または簡易修理までおこなえるのが最大の特長で、ときにはユーザーが使用している各種計測機器が本当に使える状況にあるのかどうかを判断し、それを伝えるのがプロとしての役割と考えており、そのために各種校正の経験を積み、技術力を高めるため研さんに励んでいる。

質量計関係の校正設備

電気計測機器関係の校正設備

長さ計関係の校正設備

工作室の設備・機器

いまの計量機器は、メーカーが出荷段階で検査をおこない、合格基準に達している製品のみが市場に出回っており、それらの機器はデジタルで表示されるため、載せたり、挟んだり、触れたりするだけで数字が出るため、ユーザーは100％その数字を信用して使用している。新興度量衡製作所では、さらに納入前の確認・調整（チューニング）作業を実施し、納得のいった製品を納める昔ながらの「はかりや」の一面をのぞかせて、ユーザーに安心して使ってもらうよう心掛けている。

適正計量管理事業所における「質量」の基準器である『基準天びん』の基準器検査は、「機能が十分であること」が合格条件となるが、その十分な機能を維持・発揮するためには、刃や刃受等の消耗部品の専門的な調整技術を伴う整備が必要とされている。新興度量衡製作所は、その法定検査（基準器検査）受検のための整備・調整ができる数少ない業者である。

事業の転機

新興度量衡製作所が、別項にあげるとおり多種多様の校正業務をおこなえるのは、大手電機メーカーの計測管理を一手に引き受けたのがきっかけで、創業からの「はかり」「分銅」の保守管理だけでなく、JCSS校正（0268）電気計測機器、各種の長さ計、精密測長器、圧力計、トルク計・力計、温湿度計測機器、その間に必要な校正設備や器具、経験豊富な人材も積極的に採用して現在に至っている。

またJCSS校正事業の範囲を拡大した経験を活かし、JCSS校正の範囲外においても、独自の社内技能試験に取り組み、技術者の人材育成と校正および調整技能の継承に日々邁進している。

多種類の校正業務で保守管理の合理化

㈱新興度量衡製作所
代表取締役社長　**高月範行**

当社は1927（昭和2）年に創業以来、はかり専門メーカーとして顧客から絶大なる信用を得ることからはじまり、今日まで製品に対する技術・責任、アフターサービスの点など十分ご満足いただける自信を培ってまいりました。

各企業のISO9000s対応が重視されている昨今、計測機器の保守管理が大きな問題としてクローズアップされております。そのニーズに対応すべく、質量計はもとより、電気計測器、機械計測器まで、できるだけ多種類の校正業務をおこなうことにより、皆様の保守管理の合理化にお役に立てるよう最大限努力しております。

今後とも皆様のお役にたてる会社として、なお一層のご信頼をいただけるよう格段の努力をいたす所存であります。お引き立て賜りますようお願い申し上げます。

株式会社新興度量衡製作所

質量　JCSS登録番号:0268

株式会社新興度量衡製作所　校正部
〒145-0076　東京都大田区田園調布南1番4号
電話03-3750-3484、FAX03-3750-3497
URL　http://www.01.246.ne.jp/~sinko-do/

【登録に係る区分】質量
【法律に基づく初回認定年月日または初回登録年月日】2014（平成26）年11月13日
【国際MRA対応初回認定年月日】2014（平成26）年11月13日
【校正手法の区分の呼称［登録年月日］】分銅等［2014（平成26）年11月13日］
【恒久的施設でおこなう校正／現地校正の別】恒久的施設でおこなう校正

校正手法の区分の呼称	種類	校正範囲	最高測定能力（信頼の水準約95％）
分銅等	分銅	20 kg	100 mg
		10 kg	50 mg
		5 kg	25 mg
		2 kg	10 mg
		1 kg	5 mg
		500 g	2.5 mg
		200 g	0.30 mg
		100 g	0.16 mg
		50 g	0.10 mg
		20 g	0.08 mg
		10 g	0.06 mg
		5 g	0.050 mg
		2 g	0.040 mg
		1 g	0.030 mg
		500 mg	0.025 mg
		200 mg	0.020 mg
		100 mg	0.016 mg
		50 mg	0.012 mg
		20 mg	0.010 mg
		10 mg	0.008 mg
		5 mg	0.006 mg
		2 mg	0.006 mg
		1 mg	0.006 mg
	おもり	10 kg 以上 20 kg 以下	160 mg
		5 kg 以上 10 kg 未満	80 mg
		2 kg 以上 5 kg 未満	30 mg
		1 kg 以上 2 kg 未満	16 mg
		500 g 以上 1 kg 未満	8 mg
		200 g 以上 500 g 未満	3.0 mg
		100 g 以上 200 g 未満	1.6 mg
		50 g 以上 100 g 未満	1.0 mg
		20 g 以上 50 g 未満	0.8 mg
		10 g 以上 20 g 未満	0.6 mg
		5 g 以上 10 g 未満	0.5 mg
		2 g 以上 5 g 未満	0.4 mg
		1 g 以上 2 g 未満	0.3 mg

【登録に係る区分】質量
【法律に基づく初回認定年月日または初回登録年月日】2010（平成22）年11月22日
【国際MRA対応初回認定年月日】2010（平成22）年11月22日
【校正手法の区分の呼称［登録更新年月日］】はかり［2014（平成26）年11月22日］
【恒久的施設でおこなう校正／現地校正の別】恒久的施設でおこなう校正および現地校正

校正手法の区分の呼称	種類	校正範囲	最高測定能力（信頼の水準約95％）	
			恒久的施設	現地校正
はかり	電子式非自動はかり	5 g	0.032 mg	0.032 mg
		5 g 超 10 g 以下	0.037 mg	0.039 mg
		10 g 超 20 g 以下	0.054 mg	0.057 mg
		20 g 超 30 g 以下	0.070 mg	0.083 mg
		30 g 超 50 g 以下	0.089 mg	0.11 mg
		50 g 超 100 g 以下	0.12 mg	0.19 mg
		100 g 超 200 g 以下	0.22 mg	0.38 mg
		200 g 超 300 g 以下	0.43 mg	0.64 mg
		300 g 超 400 g 以下	0.54 mg	0.84 mg
		400 g 超 500 g 以下	0.65 mg	1.1 mg
		500 g 超 800 g 以下	1.9 mg	2.8 mg
		800 g 超 1200 g 以下	3.0 mg	4.0 mg
		1200 g 超 2000 g 以下	0.017 g	0.021 g
		2000 g 超 3000 g 以下	0.020 g	0.024 g
		3000 g 超 6000 g 以下	0.032 g	0.038 g
		6 kg 超 10 kg 以下	0.15 g	0.16 g
		10 kg 超 20 kg 以下	0.18 g	0.23 g
		20 kg 超 30 kg 以下	0.21 g	0.32 g

連絡先

▽電話＝03－3750－3484、FAX03－3750－3497▽URL＝http://www.01.246.ne.jp/~sinko-do/▽電子メール＝sinko-do@01.246.ne.jp

校正業務内容

■**長さ・角度**＝外側マイクロメータ、内側マイクロメータ、デプスマイクロメータ、電気マイクロメータ、基準棒、ノギス、ダイヤルゲージ、シリンダーゲージ、ブロックゲージ、ハイトゲージ、デプスゲージ、ネジゲージ、ピッチゲージ、栓ゲージ、すきまゲージ、直尺、巻尺、直定規、定盤、スコヤ、スコヤマスタ、ハイトマスタ、膜厚計、三次元測定機、測定顕微鏡、投影機ほか

■**電気計器**＝交流・直流電圧計、高抵抗計、デジタルマルチメータ、可変抵抗器、時間計、交流・直流電流計、抵抗計、マルチレコーダ、変換器、各種記録計、直流電圧電流発生器、デジタル抵抗計、テスター、検相計、記録電圧計、電力計、絶縁抵抗計、クランプメータ、回転計、ハイブリットレコーダ、周波数測定器、超絶縁抵抗計、オシロスコープ器ほか

■**温湿度**＝温度記録計、温度調整器、ダイヤル温度計、熱電温度計、熱電対、表面温度計、温度計、ガラス製棒状温度計、抵抗温度計、デジタル温湿度計ほか

■**圧力機器**＝ガス用圧力調整器、指示圧力計、真空計、連成計ほか

■**試験機**＝万能試験機、疲労試験機、インストロン試験装置、シャルピー試験機、アイゾット試験機、各種硬さ試験機ほか

■**質量・力計**＝機械式はかり、デジタル式はかり、分銅、トルクドライバー、トルクレンチほか